

虐待対応プログラム

BEAMS Stage 1,2

日本小児科学会 新専門医制度
iii小児科領域講習の単位申請中

第16回日本子ども虐待医学会学術集会(福岡)の開催にあわせて、プレコンgresとして、虐待対応プログラムBEAMSを開催いたします。

開催日

2025年

8/22
(金)

開催時間

Stage 1 14:00~15:00

講師：武藤 雄一郎（熊本赤十字病院）

Stage 2 15:10~16:40

講師：米山 法子（市立秋田総合病院）

※受付；Stage 1 13:30~

；Stage 2 13:45~

会場

福岡国際会議場 5F 502+503

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費

Stage 1 : 2,000円 (税込)

Stage 2 : 3,000円 (税込)

★参加対象★

医療従事者・子ども虐待対応に関する関係機関の方としておりますが、どなたでもご参加いただけます。

＼お申込みは／

第16回日本子ども虐待医学会学術集会ホームページから

<https://16jamscan.nksconv.com/index.html>



一般社団法人日本子ども虐待医学会 (JaMSCAN)

☎ 0463-95-4166

E-mail:info@jamscan.jp

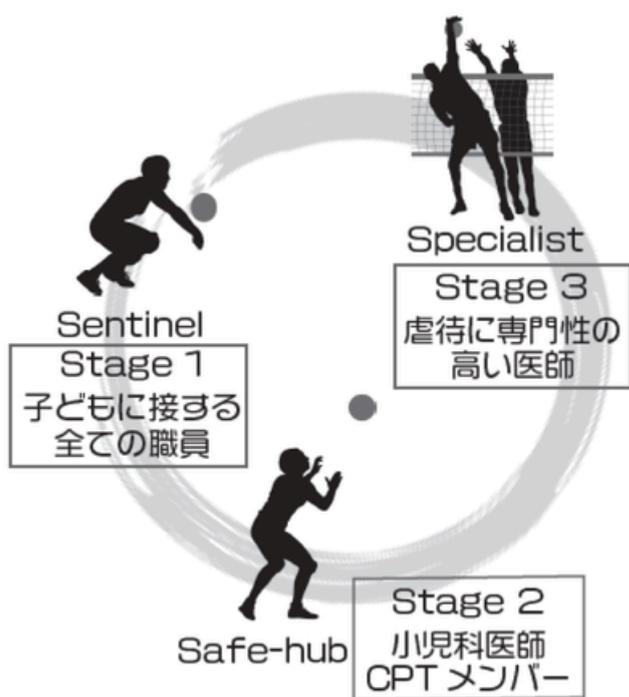
月・水・金（祝・祭日を除く）10:00~17:00





皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

*beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel（見張り番）となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども／親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる（安全の架け橋：Safe-Hubとなる）こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者 29,307人
Stage 2 受講者 6,962人
Stage 3 受講者 373人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています
*2025年3月現在

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ！

<https://beams.jamscan.jp/>

